

高山本町2丁目まちづくり憲章

私たちのまちは、江戸初期、三代藩主金森重頼の代に「向町」として形成された町人まちにその起源を有します。その後、商業地として栄え、現在は高山市の中心商店街として、高山市民のみならず世界からも多くのお客さまをお迎えするまちとなりました。

本町2丁目は、その長い歴史の中で培った町衆文化を大切にしながら五つの理念のもと、活力ある商いと快適な暮らしが共存し、来街者に感動を与え、魅力的な個性に出会える上質なまち「ほんまちスタイル」の形成を目指します。

1、「感動と出会えるまち」

地域の人々や国内はもとより世界からのお客さまと感動を共にし、心を豊かにする企画や便利さを創出して、豊かで活力あるまちを目指します。

2、「風格のあるまち」

安心で信頼される商店街づくりを進めるとともに、宮川の自然とも調和する清潔で美しい街並みを維持し、快適に人が過ごせる優しいまちを目指します。

3、「地域に愛されるまち」

飛騨高山の個性「町衆文化」を継承し、地域社会に貢献し支えるを基本理念とする地域や世界から愛されるまちを目指します。

4、「未来に輝くまち」

本町らしさや高山らしさを表現する新しさを常に求め、新旧融合の個性で世界に発信し、未来を拓き輝くまちを目指します。

5、「誇りを持てるまち」

商う人、働く人、住む人が互いの立場を理解し合い、それぞれの権利と義務が共同体としての互惠を生む誇りの持てるまちを目指します。